

## のびてゆく川根の子

本校は、正門横の石碑に刻まれている「のびてゆく川根の子」を基本理念として教育活動を推進し、本年度55年目を迎えました。本年度もこの基本理念を受け継ぎ、138名の子どもたち一人一人の「よさ」と「可能性」を大切に、その芽を最大限伸ばしていきたいと思ひます。

Society5.0時代を迎え、社会の変化は加速し、複雑で予測困難な時代に突入した今、本校の伝統を守る意思と、未来予測に基づく必要な変革への柔軟さを大切にしながら、次の目標のもと教育活動を進めて参ります。

### 【学校教育目標】

自分への信頼を高め、仲間と協働し、地域と共にのびてゆく子

### 【重点目標】

気づき 考え 行動する

### 【育みたい資質・能力】

自己肯定感・主体性・行動力・協調性・地域参画



本年度の重点目標は昨年度に引き続いて「気づき 考え 行動する」です。この目標の定着をめざし、子どもたちには、「川根小みんなの目標」「川根小みんなの合い言葉」として紹介しました。目標に込めた願ひは次のとおりです。

○自分のよさ、仲間のよさ、川根小のよさ、地域のよさを見つけ、大切にしよう。

○失敗することは大切なこと。失敗をおそれずに挑戦していこう。

○あきらめず、最後までやり抜くことをめざそう。

○「自分はこうしたい」「自分はこうしてみよう」と自分で決めて行動しよう。

これらの願ひの根源には、子どもたちの自己肯定感の向上や主体的に仲間と協働しながら問題を解決していく力、地域参画（いずれは地域貢献・創造）につながる力の育成があります。

先行きが不透明で価値観がより多様化する社会の中であっても、子どもたちには自分の夢や自分らしさを大切にしてほしいと思っています。ふるさと川根への愛着を人生の心の支えとし、よりよい地域社会・未来社会の創り手として力強く、しなやかに生きてほしいと願っています。何よりも「しあわせ」な人生を歩んでほしいと思ひます。

学校と保護者、地域が手を携え、皆様のお力をお借りしながら、教職員一同、「子どものしあわせ」の最大化をめざし、日々、川根小児童一人一人を温かい目で見守り、未来の子どもたちの姿に思いを馳せながら寄り添い、関わり続けていきたいと思ひます。どうぞ、よろしく願ひいたします。